

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 28 日

評価対象事業		評価者	保険年金課長 森 啓匡
健福-49 国保組合支援事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 保険年金課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針
			市民の健康と安心づくりの推進

1 事業の目的

対象	市内に居住する国民健康保険組合の組合員とその家族
意図	国民健康保険組合が行う国民健康保険事業に要する費用に対する補助金であり、保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で交付するため。
効果	組合員の安定した医療保障が図られる。

2 平成27年度に実施した事業の概要

保険事業の健全化と事業運営の支援の一助とする目的で、国民健康保険組合員とその家族1人当たり70円を補助金として交付した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算		27年度決算		データ区分	28年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,464人	80,368世帯	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
	事業の対象者数	1,108人	1,087人	事業の対象者数	980人			
運営資源状況	決算値(千円)	78		当初予算(千円)	77			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他			その他				
	一般財源	78		一般財源	77			
	人員配置数	0.1	0.1	人員配置数	0.1			
	人件費(千円)	761	762	人件費(千円)	792			
事業運営	総事業費(千円)	839		総事業費(千円)	869			
	市民1人当りの経費(円)	5	5	市民1人当りの経費(円)	5			
	対象者1人当りの経費(円)	757		対象者1人当りの経費(円)	887			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1. 減少している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
	今後も市が実施すべき事業か	2. 社会状況の変化や市民ニーズの減少により、市で実施する必要性は低い
有 効 性	事業の成果は得られているか	1. 成果は出ておらず、改善が必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	2. 事業の方向性は適切であるが、手法は見直す必要があり、あまり貢献できていない
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 国保組合の理解を得つつ、補助額を減少し、近隣各市の状況を勘案のうえ最終的に廃止を目指したい。
			事業へ統合

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input checked="" type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	国保組合からは、補助金の増額の要求は受けているが、組織運営の健全化のため、引き続き国保組合の理解を得つつ、補助金の減少と、最終的には、廃止を目指しているため。
----------	---	--------------------	---

総評(評価に対する考え方、根拠等)	国保組合支援事業については、縮小・廃止に向けて国保組合の理解を得られるよう努める。
-------------------	---

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	当該補助事業の廃止について、対象国保組合の理解を得ることが困難である。また、毎年補助金の増額要望が出ている。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	各市の動向及び平成30年度の制度改正を勘案しながら、補助事業見直しについて検討した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	当該事業を廃止するには至っていない。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	国保組合補助団体数(湘南各市平成25年度実績)							
団体名	鎌倉市	三浦市	逗子市	茅ヶ崎市				
他市実績	2	1	1	1				
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方							

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--